

オーエスはディスプレイ適合表のシステム化を図り、運用を開始しました。

オーエスグループでは、各メーカーの各種ディスプレイに適合する金具を、簡単に検索できるシステムを開発し、2017年1月より運用を開始いたしました。

2017年1月末日現在、オーエスグループのディスプレイ適合表は、PDFによる一覧表から、お目当てのディスプレイ金具を選んでいただく方法でした。今後は検索による



2017年2月10日発行
お客様へのお役立ち情報、トピック等をお知らせする **NO.10**
情報誌をお届けいたします。OSnewsのバックナンバーはオーエス Web サイトでご覧いただけます。

プログラムによりディスプレイの取り付けの可否が瞬時に判ります。

PDFによる一覧表は、膨大なディスプレイを一望できる利点がありますが、適合する一つの金具やスタンドにたどり着くのは大変です。

■ディスプレイからハンガーを探す。

https://jp.os-worldwide.com/notes/display_search/

メーカー検索

ディスプレイメーカーは最大 28 社から選ぶことができます。



HOME > 製品情報 > ハンガー > 技術情報 > ディスプレイ ⇒ ハンガー/スタンド適合検索

<ディスプレイからハンガー/スタンドを探すシステム概要>

- ・お手持ちのディスプレイ型式から調べる方法や、メーカーやサイズをブルダウンから選び、設置可能なハンガー/スタンドを絞り込み、適合を調べる事が可能。
- ・天吊ハンガー、壁付ハンガー、スタンドを指定して表示する事が可能。
- ・適合だけではなく、適合不可も表示できるので、適合状態を素早く判断する事が可能。
- ・ビジュアルは「写真」「写真と詳細」「詳細」から選択可能。
- ・検索結果は、ブックマーク等で保存が可能。

大きさ検索

ディスプレイの大きさから検索することも出来ます。

型式検索

取付けをするディスプレイ型式がお分かりの場合には、型式のブルダウンで検索できます。

■ハンガー・スタンドから適合するディスプレイを探す。

下の図は、オーエス天吊りディスプレイハンガー DH-460 から、それに適合するディスプレイを探し出すプログラム例です。各製品詳細ページの「適合ディスプレイ一覧」リンクからご利用ください。

＜ハンガー/スタンドからディスプレイを探すシステム概要＞

- ・メーカーやサイズで絞り込む事が可能。
- ・取付可能だけでなく、取付不可も表示できるので、適合を素早く判断する事が可能。
- ・検索結果は、ブックマーク等で保存が可能。

オーエス「ディスプレイ適合表システム」は

- これから取付けしようという方がハンガーを探し出す。
 - 今まで使っていたハンガーにディスプレイを載せ替えたい。
- といういずれの方にも手軽にお使いいただけるシステムです。

メーカー検索

ディスプレイメーカーは最大 28 社から選ぶことができます。

HOME > 製品情報 > ハンガー > 詳細情報 > ハンガー/スタンド ⇒ ディスプレイ適合表

ハンガー/スタンド ⇒ ディスプレイ適合表

DH-460 適合ディスプレイ一覧

メーカー	サイズ	型式	適合条件/条件
Panasonic	32.0	TH-32LX80	○
ORION	37.0	TH-37PH10K	○
SONY	37.0	TH-37PH10S	○
Panasonic	37.0	TH-37PH10S	○
TOSHIBA	37.0	TH-37PK20	○
HITACHI	37.0	TH-37PK300	○
NEC	37.0	TH-37PK300	○
SHARP	37.0	TH-37PK300	○
DAIICHI	37.0	TH-37PK500	○
Hisense	37.0	TH-37PK600	○
SANYO	37.0	TH-37PK600	○
タッチパネルシステムズ	37.0	TH-37PK70	○
Philips	37.0	TH-37PK70S	○
MITSUBISHI	37.0	TH-37PK70SK	○
Pioneer	37.0	TH-37PK80	○
JVC (Victor)	37.0	TH-37PK80	○
LG	37.0	TH-L37D2	○
Panasonic	37.0	TH-L37E5	○
Panasonic	37.0	TH-L37E5	○
Panasonic	37.0	TH-L37G1	○
Panasonic	37.0	TH-L37G2	○
Panasonic	37.0	TH-L37R1	○
Panasonic	37.0	TH-L37R2	○
Panasonic	37.0	TH-L37R2B	○

サイズ検索

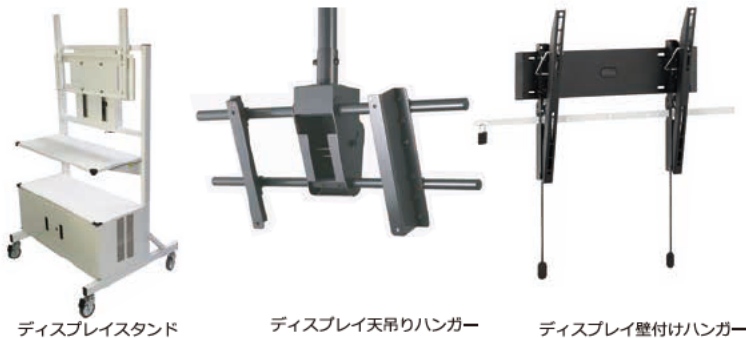
ディスプレイのタイプは 1451 機種が登録されています。

HOME > 製品情報 > ハンガー > 詳細情報 > ハンガー/スタンド ⇒ ディスプレイ適合表

ハンガー/スタンド ⇒ ディスプレイ適合表

DH-460 適合ディスプレイ一覧

メーカー	サイズ	型式	適合条件/条件
SONY	37.0	KDL-46EX540	○
ORION	39.0	DJ2-B1	○
SONY	40.0	FWJ-32LX1R	○
Panasonic	41.0	TH-41K80	○
HITACHI	42.0	L32-V02	△ 本体のみ
HITACHI	46.0	L32-V02T	△ 本体のみ
MITSUBISHI	47.0	LCD-32M650/600	△ 本体のみ
MITSUBISHI	48.0	LCD-32P645	○
SANYO	50.0	LCD-37PK300	○
SANYO	52.0	LCD-75K200	○
JVC (Victor)	54.0	LT-54H95	○
JVC (Victor)	54.0	LT-54H95S	○
SHARP	55.0	LC-801W	○
SHARP	57.0	LC-DS3	○
SHARP	58.0	LC-DS5	○
SHARP	60.0	LC-DS5	○
SHARP	64.5	LC-DK1	○
SHARP	37.0	LC-ES50	○
SHARP	37.0	LC-EX5	○
SHARP	37.0	LC-9510	○
SHARP	37.0	LC-9K2W	○



たので。 (続く)

何かがおかしい、と感じて先輩社員にいろいろと質問を投げかけるのですが、いい加減な答えしか返ってこない。この様な日々を繰り返しているだけでは仕事じゃありません。そして、当時の社長である父親にお願いをすることに

それで行くと、突然先輩社員から「今から現場下見に行くのでついてきて」と言われて同行するも、目的も内容も説明を受けないまま全く状況がつかめず、ただ同行しただけの情けない状況でした。

そんなある日には、「営業回りするからついてきて」と言われ同行するもお客様に紹介もいだけ、下見同様の目的も内容も説明を受けないまま横に立って話を聞いているだけでした。

自分一人では勝手に何もできないので、ただ先輩の横にいて指示待ちの情けない状況。もちろん当時は入社にかかわるオリエンテーションもなく、社員に紹介されて終わり。もちろん営業マンが使用するコンピュータなど導入されているはずもなく、簡単な日報を書いてその日の仕事は終わりました。

そしてこの先、その日暮らしの生活が始まります。翌日出社すると、先輩社員から「今日は予定が決まっていますので、とりあえずカタログでも見ておいて」と言われてカタログを見るのですが、当時の当社のカタログは製品の写真と仕様が掲載されているだけで、それらの製品がどのようなシーンで使用されるのか、どのように選定するのか、型式の意味はどうなっているのかなど全く説明がなく、よくわからないものでした。



010 代表 奥村正之

記載内容に関するお問い合わせは、弊社担当者あるいはコンタクトセンターまでお願いいたします。